

# 栗石町コミュニティ・スクール通信

栗石町教育委員会 令和4年12月21日発行

## 第2回学校運営協議会の開催

令和4年度第2回学校運営協議会が町内各小中学校で開催されました。

コミュニティ・スクール2年目として、各学校運営協議会では学校経営の話し合いや地域学校協働活動についての活発な話し合いがおこなわれました。

### 七ツ森小学校学校運営協議会 10月14日（金）15:00～16:30

- (1) 国立教育研究所 志々田まなみ氏の講演内容の説明「CSと地域学校協働活動に対するよくある誤解」
- (2) 上半期の学校評価について（自己評価）・学校経営上の課題について
  - ・自己肯定感、フォロワーシップ、ICT等について
- (3) 次年度活動計画・・・事業計画と予算要望
- (4) 「地域と学校を結ぶ共通のテーマ」について
  - ・今年度の反省を踏まえて「児童の自己肯定感」を高めたい。地域と学校が一緒になり取り組む。第3回（2月開催）の学校運営協議会で具体的な方策を考え検討する。
- (5) その他 ・「七ツ森ワークショップ2022」、清掃ボランティア募集



（七ツ森小学校学校運営協議会の様子）

### 御所小学校学校運営協議会 10月26日（水）18:30～19:05

- (1) 上半期の学校経営について
  - ・「ふるさと遠足」「鶯宿ウォークラリー」「マラソン大会」
  - 「学習発表会（堰賛太鼓）」
  - ・「学びフェスト」や各調査の結果をもとに、今後の活用及び課題と対策について
- (2) 令和4年度の学校評価の計画について
  - ・今年度はタブレットや携帯を利用して児童や保護者のアンケート調査を予定
- (3) 学校運営協議会にかかわる活動について
  - ・「鶯宿ウォークラリー」鶯宿の歴史深訪（3年）、「ふるさと遠足」大村の蕎麦打ち（2年）
  - ・防災学習（消防団の操法見学）、バケツリレー消火（6年）



（御所小学校運営協議会の様子）

### 西山小学校学校運営協議会 11月9日（水）14:00～16:10

#### ○授業参観実施

- (1) 学校評価（自己評価・保護者評価）と学校経営の成果と課題
- (2) 地域学校協働活動について  
（現在の地域連携を地域学校協働活動へ発展拡大させるためにはどうしたらよいか）

#### ①上半期の活動について

- ・15の活動で学校支援（米作り・苗植え、読み聞かせ、陸上教室、花壇、学期末清掃、着衣水泳、1年生見守り、ICT授業補助、キャップハンディ・点字手話、環境学習、地区点検、ピアノ伴奏、伝統芸能、ミシン補助、傾聴活動）

#### ②岩手大好きクラブ（地域の方から学ぶ）

- ・4回実施（ジェラートづくり、記者に学ぶ、グランドセイコー見学、フラワーアレンジメント）

#### ③「地域と学校を結ぶ共通のテーマ」について

- ・次年度は「防災」をテーマに地域と学校で協働していきたい。特にも岩手山の噴火対策。委員からさまざま意見が出される。第3回（2月開催）の学校運営協議会で具体的な活動を検討する。



（西山小学校運営協議会の様子）

## 御明神小学校「地域学校協働活動」第1回「熟議」開催

11月16日（水）18：30から御明神地区住民等有志の方々による地域学校協働活動「道の駅あねっこ」とのコラボ事業推進のための「熟議」を開催しました。

地域の方々の「熟議」の結果、「学校」と「地域」と「道の駅」が協働して行う事業のアイデアが35種類出されました。

この後、御明神小学校の学校運営協議会で児童のアイデアとともに提案され、実施していく事業が決定され、本格的に「道の駅あねっこ」とのコラボ事業が推進されていきます。



(御明神小学校「熟議」の様子)

## 御明神小学校学校運営協議会 11月22日（火）14：00～16：20

○授業参観実施（世代間交流会・学級ごとの感謝の会）

(1) 上半期の学校評価（自己評価）と学校経営上の課題について

・アンケート結果から、児童の自己評価は高い、家庭でのメディアルール、児童の言葉遣い等が話し合われました。

(2) 「道の駅あねっこ」との地域学校協働活動について

①児童の「道の駅あねっこ」との地域学校協働活動アイデアの紹介

・「道の駅あねっこ」商品の紹介（PRのポップの作成）・「道の駅あねっこ」に雪像をつくる。

②地域住民の「道の駅あねっこ」との地域学校協働活動のアイデア紹介について

・児童のアイデアを活かした商品開発、伝統芸能の発表、化石堀体験、秋の収穫祭、チョウセンアカシジミの里を作る、キャンプ場で学校林の間伐材を活用等35のアイデア。

(3) 「道の駅あねっこ」との地域学校協働活動の承認

・地域学校協働活動は「道の駅あねっこ」と学校とで協議して、児童のアイデアを基本に地域アイデアを活かして実践できることから推進していくこととなる。



(御明神小学校運営協議会の様子)

## 雫石小学校学校運営協議会 11月24日（木）16：00～17：15

(1) 上半期の学校評価について（自己評価と児童アンケート調査）

・学校経営上の課題について

・復興教育の評価がやや低い⇒雫石大火にからめて地域と連携して災害学習を進めていきたい。大火を体験した人からの聞き取りと資料を探す。

(2) 学校の様子（地域連携）

・人権花植え、ミニトマト栽培、UD学習、雫石の過去・今・未来、稲作体験、税金、よしゃれ、相撲、青空太鼓。

(3) 国立教育研究所、志々田まなみ氏の講演内容の説明「CSと地域学校協働活動に対するよくある誤解」

(4) 地域学校協働活動と学校運営協議会の進め方について意見交換をする。



(雫石小学校運営協議会の様子)

## 雫石中学校学校運営協議会 11月29日（火）14：30～16：30

授業参観実施

(1) 学校経営について（校長）

①新型コロナ、②不登校対応、③部活動、④いじめ対応、

⑤情報モラル、⑥施設環境面、⑦ボランティア活動、⑧体力向上、

⑨雫石中生の活躍について

(2) 学校の現状について（副校長）

①地域連携活動、②不登校・いじめ、③施設環境（Wi-Fi・更衣室・スキー指導者確保）、④新型コロナ対策、

⑤学校経営内部評価と学びフェスト内部評価、⑥生徒の活躍（県中総体、東北大会、県新人大会）

(3) 「熟議」（4人一組のワークショップ形式）

テーマ「雫石中に期待すること」「それぞれの立場で雫石中にかかわれること」



(雫石中学校運営協議会の様子)